

県有林・山北管理区（山北県有林）における 森林づくりの取り組みの紹介 ～「丹沢大山保全計画」を反映した森林づくりに向けて～

牧 三晴*

I はじめに

山北県有林は、足柄上郡山北町の北部に位置し県が土地を所有し管理している森林である。県有林の全面積 6,334ha のうち 4,077ha と約 65% を占め、標高は約 600 ～ 1600m である。県有林は歴史が長くその時々時代の社会的な要請に応じた森林づくりを行ってきた。

「丹沢大山保全計画」（以下、「保全計画」とする。）には、4つの基本方向として、「ブナ林や林床植生等の保全」、「大型動物個体群の保全」、「希少動植物の保全」、「オーバーユース対策」、が挙げられているが県有林でもこれらの方針を反映させた森林整備に取り組んでいる。

ここでは、山北県有林（正式には県有林・山北管理区であるがここでは便宜上このように呼ぶ。）における平成12・13年度の森林整備の事例を紹介する。

II 山北県有林の概要と整備の課題

県有林は、「保全計画」対象エリア約38,900haの約20%を占めておりここでどのような森林整備を行なうかは大きな課題であるが、自然環境保全センター

（以下センター）では意見交換や現場での事業検討などさまざまな機会を設け模索的な森林づくりに取り組んでいる。その一環として平成12年8月には、山北県有林の中川地区の主稜線をセンター各部の職員による踏査を行ない現況の把握と今後の森林整備の検討を行った。また、日常業務を通じて把握された森林の現況や問題点とあわせて山北県有林の森林整備の課題としておおよそ次の点がまとめられた。

1. スズタケの衰退・・・スズタケは雨滴による土壌の浸食を防止し土壌の保全のため有効な働きをするが玄倉・中川両地区でシカの採食により衰退が進行している。また森林整備の際に刈り払いを行ったところは回復が遅い。衰退の度合いに応じた対策が必要である。一方、中川の屏風岩山から畦ヶ丸山・白石峠にかけては採食圧は比較的低く健全な状態が見られた（写真1）。
2. シカの不嗜好性の植物による林床植生の単純化が見られた。また、稚樹も少なく後継樹の確保、植生の導入などの対策が必要である（写真2）。
3. 主稜線付近に崩壊地が点在している。崩壊地から



写真1 スズタケの衰退状況

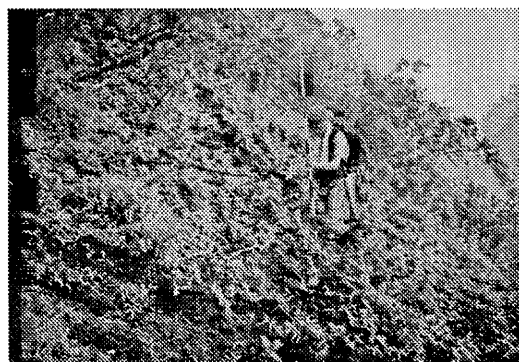


写真2 林床植生の様子(山北町中川 加入道付近)

の土壌流出も進行しており林地保全のために対策が必要である(写真3)。

4. 植生の衰退にともない土壌流出が多く箇所で発生している。

5. クマによる人工林の剥皮被害が中川・玄倉両地区で見られた(写真4)。

6. ミズキ、リョウブ、マユミ、ツリバナ等の広葉樹に鹿の樹皮食が見られ何らかの対策が必要である(写真5)。

7. 植生保護柵の構造には、施工性と破損対策を考え何らかの改良が必要である。

Ⅲ 県有林の森林づくり

現在、県有林では、造林事業や保安林整備事業などにより森林整備を行っているがこれらの事業に「保全

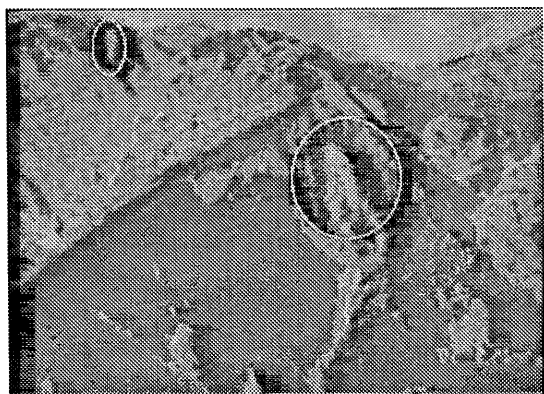


写真3 点在する崩壊地

(山北町中川笹子沢から屏風岩付近)

※丸で囲んだ場所は平成13年度に復旧を図った箇所
写真6～9を参照。

計画」を反映させ、先に掲げた課題の解決を図ることが必要となっている。ここでは、山北県有林の森林づくりの取り組みについて、県有林のこれまでの森林づくりを紹介しながら述べる。ここにあげた事例の工法・手法はどれひとつ新しいものではなくこれまで行なわれてきたものであり、林地の保全、植栽、人工林の保育、シカ・クマなどの被害対策などさまざまなメニューを「保全計画」に照らし、山北県有林の現状を把握し整理したうえで組みなおしたものである。

1. 林地の保全

森林づくりの土台として重要である林地の保全は、大まかに崩壊地の復旧と土壌流出の防止に分けられる。県有林では以前から、崩壊地や崩壊のおそれのある場所に丸太積工とよばれる簡易な土留め工作物などを施工し、崩壊地の復旧に努めてきた。また、間伐や枝打ちなどの森林の整備を行う際には、丸太柵工や丸太筋工などを施工し土壌の保全を図ってきた。これらの林地保全は通常、間伐と同時に行われるため間伐材の有効利用が同時に図られてきた。

①崩壊地の復旧

山北県有林には、稜線付近に昭和47年の豪雨などの災害により発生した崩壊地が多くある。特に平成13年度には崩壊地の復旧に力を入れ、山北町玄倉の雨山や中川の屏風岩山の周囲をはじめ6ヶ所の崩壊地の復旧を図った。ここでは、基礎工作物として丸太積工(一部に簡易な鋼製の積工を使用)を施工し、丸太柵工・筋工、緑化工、植栽工、水路工、植生保護柵などを組み合わせて施工した(写真6～9)。



写真4 クマによるヒノキ剥皮の様子



写真5 広葉樹のシカによる樹皮食の様子